



～ 音 で 笑 顔 に ～  
ご あ い さ つ

理事長 池田邦太郎

私が数年前から音遊び教室を依頼されている、幼児教室の理事長先生からこんなお話を頂きました。『歌ったりリズム遊びをするのは私たちでもできます。でも音を聴いて楽しむ活動は経験したことがありませんでした。先生の音遊び教室では子供達の瞳が「何？何が始まるの？どんな音がするの？」とワクワクドキドキでいつもキラキラ輝いています。そして一つの音をみんなで聴いて「海の音みたい」、「風の音だよ」、「そっかーそういう音にも聞こえるね」と自分と相手の気持ちの違いに気付ける。これって相手を認めるこそそのコミュニケーション、社会性ですね。一つの音を聴いて楽しむ事は心を育てる大事な体験だと感じています。』歌やリズム遊びが出来るようになることは目に見えますが、目には見えてこない「音」を聴いて「楽」しむONGAKUが子供達の心の成長に繋がっていると感じてくださる理事長先生に感謝すると共に、この活動がもっと広まってたくさんの子供達に「音」を聴く「楽」しさを体験してもらいたいと願っています。

## 【活動報告】

### ① 「カンポヨ」が受賞 2015年3月8日 浜松市：鴨江アートセンター

私（副理事長：池田明子）はこのたび浜松市のUMI（未確認楽器接近遭遇隊）が主催する『なんだこれ楽器コンテスト』に「カンポヨ」を出品し、優秀賞を頂くことができましたのでここにご報告いたします。私の考案した「カンポヨ」は、スチール製（缶の底部と胴体が一体型で白色の缶）の缶コーヒーや缶ジュースの空き缶の中に少しだけ水を入れ、揺らしながら下から箸などで底部を叩いて音を出す楽器です。揺らしながら叩くと、底部の水が移動するので「ポヨヨン・ポヨヨン」を面白い音がします。簡単に遊べるので、皆さんもやってみてください！ ※出品した「カンポヨ」（写真）は、飲み口部分を防水テープで止め、アルミのワイヤーで持ち手を取り付けてあります。



### ② 「ワークショップ」

2015年3月28日（土）13:00～16:30 帝京平成大学・中野キャンパス

ヨイサの会（理事長：池田邦太郎、副理事長：池田明子、理事：横川雅之、理事：佐藤南）によるワークショップは、十数年前から年に2回ヨイサの会が自主運営で行ってききましたが、今回より本NPOの主催で行うことになりました。参加者は教員をはじめ大学の先生、大学生など12名でした。①「音を聴く・音を感じる」、②「楽器づくり：マリンカン」、③「紙鉄砲で楽しもう」、④「ポムポムでアンサンブル」の4部構成による、「音」を「楽」しむ活動が行われました。



①では身の回りにあるものが出す様々な音を感じ取りながら、音を聴くことの意味や聴いた人の感じ方を認めることの大切さを伝えていました。②のマリンカンは、空き缶2本をつないで水



を入れ、ひっくり返して水の音を聴いて楽しむ楽器。あごを乗せて骨を通して聴いたり、頭の上に乗せて振動も感じながら聴いたりします。表面に思い思いの飾り付けをして見た目の楽しさも加えました。③の紙鉄砲は、セロハンテープを貼ることで驚くほど丈夫になる工夫がありました。全員で一発の音に息を合わせて鳴らしたり、逆に合わせないでクラッカーのようにして鳴らしたりしました。④の「ポムポム」は水道管で作った楽器。4～5人のグループでアンサンブルをしました。「曲の形」に従って演奏したり、自分たちで考えた組み合わせで演奏したりして、お互いの音を感じ取りながら息の合ったアンサンブルとなりました。参加者から次のような感想をいただきました。★音に対する興味を自分自身も持つことができた。音を聴くことを改めて大切にしたい。★現場の子供達の事例がよかった。★機械的にあたはめたり組み合わせたりすれば音楽になるわけではないことを教科書にも示したい。★「音楽」に対する考え方が大きく変わりました。子供の心を耕し、つかむことの大切さも知ることができました。「自己肯定感」「ワクワクすること」も大切。参加して下さったみなさん、ありがとうございました。

### ③「さあ、みんなでコンサート」

5月10日(日) 13:00～14:30 なかのZERO・学習室

なかのZERO文化展として「音の展覧会」が、なかのZERO西館3階の学習室で午前10:30～行われ、13:00からは「さあ、みんなでコンサート」が開催されました。午前中に様々な音具が学習室の一部に展示されて触れることができ、マリンカンづくりの体験も行われた中、午後からのコンサートの呼びかけも行いました。その甲斐あってか、コンサートには親子づれの方々をはじめ、大勢の方の参加があり、大変楽しいひとときとなりました。演奏者はヨイサの会のメンバーです。クニポン(池田理事長)のストロー笛のパフォーマンスで始まり、「音を聴く」



体験をしてもらいながら、石や水入りのピール缶による演奏を楽しみました。「環楽器」(身の回りにあるものをそのまま楽器として扱った物)のアンサンブルとして「茶碗」「箸」「工作用紙」「ピン」などによる合奏が行われました。終盤の「みんなでアンサンブル」では水道管でつくった笛が全員に配られ、その場ですぐに音を重ねた演奏を楽しみました。最後の「音」を「楽」しむ自由連弾では、数人の子供達が参加し、クニポンとの即興演奏を体験しました。



#### 【今後の活動予定】

～ご参加などについては、本会事務局までご連絡ください～

★社会福祉法人斉心会「畑町ガーデン」：音を楽しむ自由連弾(\*見学も可能です。)

6月22日(月)、9月28日(月) 9:30～12:00

★夏のワークショップ(講師:ヨイサの会)

8月1日(土) 13:00～16:00 帝京平成大学・中野キャンパス(予定)

#### ■賛助会員を募集しています!

本会の活動は殆ど全て会員の皆様の会費で賄われています。本会の事業の趣旨に賛同し、ご支援していただける方は、是非賛助会員になってください。現会員のかたは、お知り合いの方などにお声をおかけください。賛助会員になってくださる方(または誘ってくださった会員の方)は、まず、下記の事務局までご連絡ください。

賛助会費は、年間3000円です。よろしくお願ひ致します。

【お振り込み先】 ◆三菱東京UFJ銀行 向島支店 ◆口座番号:普通 0088065

◆名義名：NPO法人 音を楽しむONGAKUの会 理事長 池田 邦太郎

NPO法人 「音」を「楽」しむONGAKUの会  
〒131-0032 東京都墨田区東向島2-34-12 サニーフラット202号  
PHONE & FAX：03-3610-2292  
E-mail [otoiawase@oto.or.jp](mailto:otoiawase@oto.or.jp) URL <http://www.oto.or.jp>